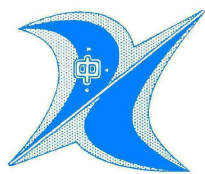


教育目標『夢と潤いのある学校』



夢と潤い

令和5年度
学校だより 第6号

旭川市立広陵中学校
令和5年9月29日

発行責任者 校長 千葉 雅樹

優しさと創意工夫に満ちた広陵祭！！

校長 千葉 雅樹



「感動の大きさは、努力の量に比例する！」開会式のときに私がお話した言葉。

そして、左の写真は、合唱コンクールで3年1組が最優秀賞を受賞した瞬間の写真。となりの2組の生徒がそれを讃えています。



掲載した写真から、どんな学校祭だったかは想像できると思います。今年は、40回目の広陵祭。私は教員時代を含め、10年間、それを見てきました。

どの年の広陵祭も素晴らしいものでしたが、今年ほど愛と優しさに満ちあふれた広陵祭ははじめてです。



「広陵の 広陵による 広陵のための 広陵祭」みんなの手で、思い出に残る学校祭を創り上げようというコンセプトのもと、全校生徒が1つになりました。テーマのとおり、みんなが楽しめる広陵祭でした。

生徒会企画、1年生のバザー、2年生の模擬店、3年生のイベント、すずらん作品販売、吹奏楽部演奏。そしてその中身は、歌、演奏、ダンス(女子の踊りは素敵でした!)、クイズ、心理ゲーム、バスケ、オタゲー、ピアノ、ベジータ、女装(やっぱり男子は女装が好き!?)、などなど催し物の数は、過去最高だったと思います。

これは、自分たちだけが楽しむのではなく、見ている人にも楽しんでもらいたいという優しさの表れです。

広陵祭をとおして、様々な課題に、仲間を思いやり、仲間と協力し、知恵を出し合い、勇気を持って発表する姿を存分に見ることができました。このような学校祭を開催できたこと、保護者・地域の皆様のご理解とご協力のおかげです。ありがとうございます。

今後とも笑顔あふれる学校となるよう全職員で頑張ります！



自転車通学許可制に向けて

本校では、昨年度より校区外から通学する生徒に限り、自転車通学を許可しています。今年度は、自転車通学許可制（全校生徒対象）に向けて検討を進めています。

1学期には、生徒・保護者向けにアンケート調査を行いました。その結果、生徒・保護者の8割以上が、自転車通学に賛成であると回答がありました。地域の実態を考えると、歩道がない場所や一時停止標識がない交差点が多いなど、実施に向けては、事故防止の対策、交通ルールの遵守やマナーの徹底など、クリアしなければならない課題が多くあります。

そこで、交通安全指導や心得の指導を徹底するとともに、試行期間を設け、自転車通学の様子を把握した上で実施に向けた判断をしたいと考えています。現段階では、決定事項ではありませんが、生徒や保護者の要望を叶えられるよう、さらには、生徒の登下校の負担を少しでも減らせるように取り組んでいきたいと考えています。

地域の皆様には、学校運営協議会や町内会を通してご協力いただくことがあるかもしれませんので、どうぞよろしくお願いいたします。また、試行期間中の登下校の様子を見ていただき、お気付きの点がございましたら学校（57-7330）までご連絡いただきますようお願いいたします。

10/12（木）・13（金）：3年生
10/16（月）・17（火）：2年生
10/18（水）・19（木）：1年生
10/20（金）・23（月）：全学年1組と2組
10/24（火）・25（水）：全学年3組と4組
10/26（木）・27（金）：通学距離1Km以上ある生徒

保体委員会・生徒会合同企画

全校ドッジボール大会

保体委員会と生徒会が合同で企画した新たな取組「全校ドッジボール」が行われています。1～3年生各学級が縦割りでチームを編成し、昼休みの時間を利用してリーグ戦を行っています。普段あまり交流することのない他学年とスポーツを通して交流し、楽しいひとときとなっています。

生徒が発案したことが、実現する、そんな素晴らしい学校になってきています。

